



増田 悟 議員

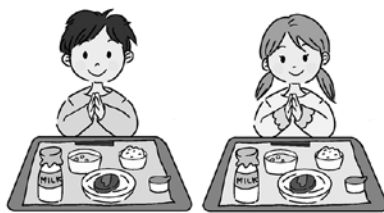


給食費の無償化について

問 食料品や燃料費等、数多くの物価高騰により市民は大変である。子育て世帯の負担軽減を目的に、小中学校の給食費の無償化が各地の自治体において進められている。古河市での給食費の無償化について考えを伺う。

答（教育部長） 物価高騰支援事業として給食費を値上げせずに食材費を増額している。負担軽減の検討はするが保護者の理解

を得ながら負担をお願いしたい。



市内道路の安全性は

問 小中高生の通学路、一般道の危険箇所について何度か質問をしたが、いまだに改善されていない。信号のない交差点、歩道のない道路、急カーブ、歩道白線の消えている所、90度クランク道路は請願書が出ていたと思うが、どんな対応か。

答（市民部長） 外側線や路面表示新設、復旧要望は60カ所で、

年度末までに完了予定である。

答（都市建設部長） 地域の道路拡幅要望により現地確認、優先順位を付して整備を進めている。

答（教育部長） 通学路安全推進会議で現状把握と対応を協議、児童生徒への指導実施や通学路の見直しなども検討している。

水道管の安全性について

問 古河地区、総和地区の石綿管布設替えは最優先ではないか。

答（上下水道部長） 国の交付金により石綿管更新事業として平成28年度から令和7年度完成に向けて重点的に進めている。

＜その他の質問＞

・一般選挙について



小山 高正 議員



市民生活について

問 市民ニーズとして、空き家解体後も固定資産税の減免を求める声がある。空き家解体後も住宅用地特例と同様の金額の奨励金を出す事業を提案する。

答（市民部長） 奨励金の導入は、空き家化の予防の面からも難しいと考えている。今後は解体費の補助と令和5年度に新設する空き家バンクのリフォーム補助で、空き家の除却と利活用の促

進を図り、空き家を増やさない方策へシフトしていく。

子育ての支援について

問 古河市子育て拠点施設西側に、神奈川県大和市にある「文化総合施設シリウス」のコンサートホール機能を除いた機能を導入し、古河市子育て拠点施設西側における施設導入基本計画で予定していた「子育てすくすくプラザ」構想の実現を求める。



答（福祉部長） 子育て拠点施設西側敷地の利活用事業は、具体的な構想にまで至っていない。

環境について

問 ①今後、森林の保護事業を行う予定はあるのか。②現在の森林の保護・保全の状況で、2050年CO₂排出実質ゼロ宣言は、達成できると考えているのか。

答（産業部長） ①現在、保護事業は行っていない。今後の予定はないが、平地林の保全と荒廃森林の抑制に努めていきたい。

答（市民部長） ②第2次古河市環境基本計画を指針とし、市民・事業者・行政が一体となり目標達成に向け努力していく考えである。